

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 10 日作成)

小委員会名	コンクリートブロック新工法研究小委員会		主 査 名：川上 勝弥 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (組積工事運営委員会)		委員長名：早川 光敬 主 査 名：川上 勝弥
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	【設置目的】 コンクリートブロックの施工方法に着目し、コンクリートブロックの使用および施工方法について検討し、施工方法の改善、新しい施工方法の提案を行う。 【2018 年度活動計画】 コンクリートブロック施工方法、材料であるコンクリートブロック自体の問題、構造規準との関連の整理を行う。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 川上勝弥 (小山高専)、山崎尚志 (職業能力開発総合大学校)、井上 斉 (ワシロック工業 (株))、関根高明 ((株) 関根ブロック)、高橋和雄 (太陽エコブロックス株式会社)、滝口尚一 (株式会社多能工務店)、榎府龍雄 ((独) 国際協力機構)、船木裕之 (職業能力開発総合大学校)、三田紀行 (職業能力開発大学校)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2018 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. コンクリートブロックの施工に関する現状についての情報交換を行った。 2. 改定作業中の JASS7 の内容について検討した。 3. 大阪府北部の地震に関するブロック塀倒壊事故に関する情報交換を行った。 4. 本会発行の「ブロック塀施工マニュアル」改定に関する検討を行った。
委員会活動の問題点 ・ 課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。